

西本 章 議会報告

福山市議会 市民連合

2022年 1月1日 NO. 71

編集 西本 章 後援会事務所
福山市引野町一〇五二二二
TEL 〇八四(九二六) 五四四一
FAX 〇八四(九二二) 五二二二



明けましておめでとうございます

今年こそは希望のもてる年に

世界中を脅かしている新型コロナウイルスの感染拡大から2年が経過しようとしています。しかし、今も全面的な収束の気配はなく、昨年末からは新たな変異株「オミクロン」の脅威に直面しています。福山市内では2学期末に公立小学校でのクラスター発生もあり、県内で感染者が最も多い時期もありましたが、12月には少しずつ落ち着きを取り戻す状況でした。



しかし、これから予測されるインフルエンザの発生や、新型コロナウイルス等6波への備えをおろそかにすることはできません。一人ひとりが日常生活の中での感染対策を心がけることが何よりも重要です。

早くコロナ後の話ができる日を迎えたいものです。この一年が、みなさまにとって希望のもてる年になることを心から願っています。

今 政治状況は

昨年4月の参議院議員選挙再選挙ではご支援いただいたみなさまのおかげで、宮口浩子さんを福山の地から国会へ送ることができました。改めて感謝申し上げます。しかし、10月に行われた衆議院議員選挙ではみなさまにご協力をいただいたにも関わらず、残念な結果となりました。申し訳ありませんでした。

しかし、金権選挙への批判等、訴え続けていかなければならないことはたくさんあります。特に、政権与党等で改憲勢力が拡大したことに警戒心を強め、憲法を守る取り組みをより強化していきたいと思っています。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。



12月議会 市長総体説明から



まず、新型コロナウイルス関連では、感染予防の徹底、医療提供体制の充実が必要であるとし、酸素センタールの開設、自宅療養者の健康観察の外部委託を検討しています。現在75%の接種率をさらに上げるため、未接種者への取り組みを進め、社会全体の感染予防効果を高めることができます。3回目のワクチン接種は医療従事者から順次行い、より安心安全に取り組みたいと述べてました。新たな経済対策、消費喚起キャンペーンへの取り組み等、国と連携しスピード感を持って、地域経済に元気を取り戻すことができました。

つぎに、福山駅周辺の再生では、三之丸地区の再開発や、エフピコRIMの再開に向けた改修工事、駅北ロスクエア整備に取り組み、新たな都市空間の創出に取り組むと述べてました。

新年度予算編成では、前年度に続き、福山未来創造ビジョンに掲げる「新型コロナウイルス感染症対策の強化」「都市魅力の創造」「人口減少対策」の3つの柱と、これらを支える基盤である「デジタル化の推進」に取り組みしました。産業・地域・行政のデジタル化、都市環境整備等に取り組みため、新たに約1億円の「みらい創造特別枠」を設けるとし、厳しくなる財政環境に対しては、行政の効率化、収入の拡大、公共サービスの再構築の3つの視点からなる総合的な財政確保策に取り組む方針を示しました。

文教経済 委員会では

今議会で「福山市空き缶等の散乱防止及び環境美化に関する条例の一部改正について」が決まりました。私もこれまでの本会議や、委員会ではこの吸い殻等の散乱について規制するべきと主張してきました。市の中心部に限らず市内いたる所で吸い殻を見かけます。誰でも判るルールが残念ながら守られていない現状があります。今回の改正は市内の一部での制限になりますが、早い段階で市内全体での規制にしていかなければいけないと考えています。

副議長と1つの半年

2021年7月の臨時議会で副議長に就任してから7ヶ月が経ちました。コロナ禍で対外的な行事等に参加する機会は少ないですが、議会の中では各種会議・委員会等は通常どおりに開催されており、副議長として日々勉強しながら取り組んでいます。初めのことばかりで緊張の日々が続いています。特に市議会本会議における議長代理の議事進行は緊張します。議場の議長席に座るだけでも身が引き締まる感じですが、そこから見える景色からは、与えられた議長代理という役割の重みが伝わってきます。

また、会派代表者会議、議事運営委員会、議会だより編集委員会委員長など責任のある仕事にもようやく慣れてついであります。与えられた任務を自分なりに誠実に取り組んでいきたいと思っております。

市議会議員1期の学習会で

話をさせていただきました

私も議員になつて18年目になりますが、これまで同じ議員を講師として迎えたことはありませんでした。今回、副議長ということもあり、1期の会（12名）から学習会の講師依頼があり話をさせていただきました。学習会では立候補決意から今日までの18年の思いを伝え、今、取り組んでいる活動の一つである小学校での「絵本の読み聞かせ」を例として挙げ、その活動を通じて学んだことややりがい、これからの目標を話しました。また、これまで市民の相談がきっかけで実現できた要望や教育・福祉施策での提案等も振り返りながら、学習会を進めました。

私自身、これまでの活動を振り返る中で、前に進むことの大切さを改めて考えさせられました。そして、これまで以上に議員同士で協力し、議員力を高めるべくこの必要性も感じました。この経験がこれからの議員活動に活かして、新たな課題に挑戦していきたいと感じました。

